

第1回まちづくり懇談会

男(ひと)と女(ひと)がともに歩むまちづくり

男女共同参画とは、「男だから」「女だから」という理由だけで生き方を制限されることなく、男女がお互いよくパートナーとしてあらゆる分野に対等に参画し、個性や能力を発揮し、かつ責任を分かち合うことによって、ともに豊かな人生を築くことです。

市では、男女共同参画社会の実現を目指して、社会の幅広い分野にわたる様々な施策の推進に取り組んでいます。毎年6月が推進月間であることから、市長と男女共同参画推進委員の皆さんが「男(ひと)と女(ひと)がともに歩むまちづくり」をテーマに、まちづくり懇談会を行いました。



出産を控えた夫婦を対象にしたパパママ学級の様子

市長：

男女共同参画推進委員の皆さんには、2年任期で委員を務めていただき、フォーラムをはじめとする市民の意識啓発にご協力いただき、あらためて感謝申し上げます。本日は、日頃より男女共同参画の知識をお持ちである皆さんに、委員として活動をされた感想や、「男女が互いに認め合い、協働するまちづくり」の推進に向けて課題と感じていることなどをお伺いしたいと思います。

世代間で異なる男女共同参画の捉え方

市長：

まず、推進委員としての活動を通して、自分自身の意識が変わったことや感じたことなどはありますか？



浅川：

教員を退職後に委員とな



り、今年で3年目です。地域での女性の居場所がないと感じ、勉強しようと思い参加しました。実際には推進委員に男性も多く、思っていた以上に皆さんの意識は高いのかなと、今まで男・女ということ意識し過ぎていた自分に気付きました。地域には学校現場とは違った温度があり、「馴染む」ことの大切さも学びました。

古屋：

娘の旦那さんが家事の手伝いを進んでしてくれるのに対し、今までは「いいよ」と言っていました。委員になってからは「やって」とお願いするようになりました。

山田：

私達の年代では「男女共同参画」は当たり前になってきていると思います。学校行事もお母さん方が協力的で、あまり意識はしていません。

生山…



「女三界に家なし」というのがあるように、男中心の家庭生活を当たり前に思っていました。委員になって初めて男女共同参画について考え、社会の仕組みは男女の協力で成り立っているんだと気付きました。

功…

私の家では、夫がごみ出しをしてくれるなど家事の自然な役割分担ができてきているので、子どもがそついった姿を見て育ってくれればいいなと思います。

市長…

たしかに、今の若い男性は家事に協力的ですね。

作地…

男女共同参画は本当に難しいテーマだと思いますが、委員をやっている皆さんと話ができるようになってきました。円野のかかし祭り出展用の啓発

のためのかかし作りをしたり、楽しく活動できていると思っています。

相吉…

昨年度委員長を務め、今年で4年目になります。委員を引き受けてから、かなり勉強をさせてもらいました。男女共同参画はテーマがとても幅広く、言葉自体が堅苦しいです。年代によって捉え方も両極端で、「当り前のこと」というのが20代から40代。50・60代は、「今さらそんなこと言っただけ」と感じ方が全く正反対なんです。ただ、育ってきた過程で考えは固まってくるのでなかなか直すのは難しいと感じました。他の市町村では男女共同参画ではなく、これをイメージする表現として「ハーモニー」といった言葉で推進しているところもあります。もっと人が溶け込みやすい雰囲気になったら取り組みやすいかなと思います。あまり負担にならないよう、楽



しく活動できればいいなど。

猪股…

私も内容が難しくてなかなか理解できませんでしたが、男性の料理教室の取組に参加して、食事の支度はこんなに大変かと思いました。



息子たちの姿を見てみると、上手に夫婦で家事の役割分担ができています。私達の年代は、夫が家事を全くしませんでしたが、委員として勉強をして、料理はできませんが、お茶の準備くらいはしようという意欲が湧きました。

市長…

私も、年齢での考えのギャップがあるなと感じますね。

大雪を経験して感じた男女の視点の必要性

市長…

推進委員会では東日本大震災の発生を受けて、活動テ

マを「減災」として平成24・25年度と取り組まれていましたが、男女共同参画の視点からどのように感じましたか？

浅川…

委員になって減災リーダーの資格をとって、日常生活に男女の視点が必要ないように、避難所でも必要であると感じました。災害が起きて避難所で生活をした場合、男性が100%リーダーとして現場を取り仕切るといことはないと思います。男女差や個人差はありますが、「適材適所」という言葉があるように、男女両方の視点が必要なんです。異常事態に置かれたときこそ、実生活の男女の固定的役割は改善しなければと感じています。先日的大雪で、雪かきをするのに、力仕事Ⅱ男の仕事ではなく、みんなですることを、地域のためにやったらいいのにと感じました。そついう点では、まだ遅れていますね。

相吉…

私自身、女性から言われて気付くことはたくさんあります。話し合いをしても、男と女で全く違う観点からの意見が出てきます。意見を言

いやすい雰囲気を作るのも大切ですが、女性がもっと自信を持って発言してくれるといいですね。

市長…

先日的大雪の話が先ほど出ましたが、円野町の上戸井の公民館を、帰宅困難者のために地区の皆さんが自主的に開放してくれて、大変助かりました。大変な大雪でしたが、皆さんの地域での雪かきの様子などはどうでしたか？

作地…



小学校があるので、歩道の雪かきをするのに、やはり保護者がみんな出てきてくれましたが、保護者としては女性がとても多かったです。

浅川…

市内一斉の雪かきでは、ほとんどが1軒1人、男性ばかりでした。PTAだと女性、というのも固定観念ですね。

相吉…

私の地区もそついった様子でした。

男女共同参画の根底にある相手への「感謝」の気持ち

市長：

推進委員の活動として「※モデル家庭の認定」という取組をしているようですが、女性の視点から男性の家事参加は進んでいるでしょうか？

功刀：

それぞれの家庭の生活スタイルがあるので、これがいと決められないのではないのでしょうか。

古屋：

食事の支度が一番男性は大変のようですね。

浅川：

私の夫は、私の具合が悪い時など料理をしてくれるときもあります。料理が上手い・下手ではなく、その気持ちが嬉しいですね。

市長：

私は料理が好きな方で、とぎどき台所に立つこともあります。男性の視点から、男性の家事参加は進んでいますか？

生山：

進んでいませんね。料理をしても後片付けは・・・

猪股：

私達の年代は、もう何十年としていないので家事は難しいです。若い人達は本当によくやっています。

作地：

私は当直勤務のある仕事をしていて経験からか、自炊は苦にならずにやっています。モデル家庭に自分自身も取り組んでいます。自信を持って満点が付けられます。(笑)

猪股：

私は点数が付けられませんか。(笑)

山田：



私も付けられません。でも、できないことをやる努力も大切ですが、できることを一生懸命やればいいのではないかと

と思います。自分ができないことができる人を私は尊敬しているの、料理のできる妻を尊敬しています。男女共同参画で、女性がやってきたことに男性が協力する意識も大切ですが、女性がやってきたことを当たり前と思わずに、ありがたいという気持ちを持つことが大事ではないかと。

市長：

感謝の気持ちですね。

生山：

それこそ「適材適所」ですよ。男女がすべて同じことをしなければいけない、ということはないんですよ。

相吉：

私も単身赴任をしていたので料理は作りますが、妻に比べて時間もかかるので、できれば妻に作ってもらいたいと思っています。女性がやってきたことを当たり前と思うことと、相手に感謝の気持ちが持てないのが、男女共同参画の根底にあるのかもしれない。

浅川：

相手にそのありがたい気持ちを表現しないといけません

ね。女性は言われると嬉しいと思いますよ。

市長：

逆に、女性の社会参加は進んでいますか？

古屋：

組の役員をほとんど男性がしていたところ、旦那さんのいない女性にまわってきたことがありました。



みんなで協力するからと引き受けてもらい、1年間終えて、やれて良かったと言っていました。高齢化も進んでいるので、今後女性も役員をやるなど、社会参加せざるを得ない時代になると思っています。

地域で取り組むことが必要

市長：

少子高齢化の問題が大きな課題となっていることから、男女の区別無く、ともにまちづくりに関わっていくことが重要だと言われています。今

後、推進委員としての経験をどのように活かしていきたいか、また課題についてご意見があればお聞かせください。

浅川：

あまり構えずに、家庭の中の不満などをつぶやける場があればと思います。つぶやきの中に本音があると思うんです。そしてそれを同じ立場で共感できればと。

市長：

まずは、つぶやきを引き出せる何かがあればということですね。

山田：

やはり女性が元気なところは活気がありますね。女性が積極的に地域のイベントにも参加していけるようなことができればと思っています。

作地：

私は公民館の審議委員も兼務していて、地区でも活動を





功刀…

大雪を経験し、いざという時の地域の力に安心しました。自分の力、地域の力の大切さを感じました。

猪股…

減災の訓練をしたので、災害時に役に立てればと思いますね。

相吉…

男女共同参画に限ったことでは、若い人達がもつと出てきてくれるといいですね。どの世代も、自分たちが地域に貢献するという意識が上げられればいいと思います。

市長…

参加してみたら良かった、と思ってもらえるような活動ができるといいですね。

切さを感じました。

市長…

「コミュニティを育てていかなければ、ということですね。大雪で潰れてしまったビニールハウスを見に行きましたが、地域の人が助け合っ

生山…

私は男女共同参画について、ある人から「負けるじゃんけんをしたらしい」と言われました。男女の違いをはっきりと認識したうえで、互いに意見を言い合つのが理想な姿だと思いますし、自分自身もそうありたいですね。

古屋…

神山町は、助け合いの精神が強くあります。でも、女性が見えを言うことや、若い人が力を発揮するということがなかなかありません。

市長…

やはり感謝の気持ちを表現しなくてはいいですね。本日は貴重なご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。

※モデル家庭の認定

男女の性で家事を固定せず、夫婦で協力し合うことを目的とした取組。代表的な家事（掃除、洗濯、食事の支度・片付け、ゴミ捨て）についての夫婦の家事分担をみつめ、目標を立て、1年後評価するもの。平成25年度は23世帯の夫婦の認定を行いました。



男女共同参画推進委員の皆さん

前列向かって左から 古屋芳喜さん(神山町推進委員)／浅川節子さん(委員長・龍岡町推進委員)／横内公明(市長)／山田七穂さん(副委員長・葦崎町推進委員)／功刀ゆかりさん(副委員長・清哲町推進委員)
後列向かって左から 生山直樹さん(穴山町推進委員)／相吉丈雄さん(市推薦委員)／作地正文さん(藤井町推進委員)／猪股重教さん(穂坂町推進委員)

やまなし男(ひと)と女(ひと)とのフォーラム

- 日時 6月15日(日) 13時30分から
- 会場 甲府市総合市民会館(甲府市青沼3-5-44)
- 講演 「子育て&孫育てがつむぐ家族の絆
—ゆるくつながる地縁・血縁で社会を変えよう—」
- 講師 宮本まき子さん(家族カウンセラー)
- 問い合わせ・申込み 山梨県県民生活・男女参画課 055-223-1358

